

ビデオ入力ハーネス 取付/取扱説明書

VHI-T62

VHI-T62-1305YUM-1

- このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

- ビデオ入力ハーネス本体 ×1
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- 結束バンド ×2
- RCA変換アダプター(赤・白・黄) ×各1

ご相談窓口



お電話 086-445-1617 ☎+☎ サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。



メールでのお問い合わせ(PC)

<http://www.datasystem.co.jp/support/mail/>



メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<http://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



 **Data System 株式会社 データシステム**

<http://www.datasystem.co.jp/>

■[本社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本取扱説明書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**警告**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項



危険

- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。なお、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす場所には本製品を絶対に設置しないでください。



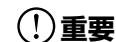
注意

- 本製品の取り付けには専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店や整備工場などにご依頼ください。
- 本製品の取り付け前に、カセット・音楽ディスク・地図ディスクなどは、すべてユニットから取り出ししてください。
- コネクタを外す際は、コネクタの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクタを無理に引っ張ると、コネクタやユニットが破損する恐れがあります。
- 配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクタを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
- 本製品を取り付ける際、必要に応じて配線を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクタの接触不良や配線が断線する恐れがあります。
- ナビを点検・修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証が受けられないことがあります。



警告

- 運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。運転者は安全上、走行中絶対にテレビを見ないでください。罰金・減点などの責務に関して、弊社では一切責任を負いません。



重要

- 走行中、本製品に入力した映像は純正モニターに映りません。純正モニターに映りたい場合は、弊社のTV-KITまたはTV-NAVI KITをご使用ください。
- 本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCAピン端子)に対応しています。
- 車種によってはケーブルの長さが足りないことがあります。その際は延長ケーブルを別途ご用意ください。
- 適合外の車両へ取り付けで発生したクレーム、事故、故障などに関して、弊社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。

「ビデオ入力」切り替え方法

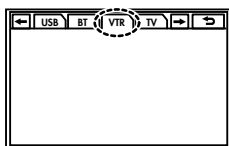


走行中、本製品に入力した映像はモニターに映りません。走行中でも映りたい場合は、弊社製TV-KITを別途ご用意ください。

切り替え例 1

本製品を取り付けると、純正オーディオのソース切り替えに「VTR」が表示されます。入力した映像機器を視聴するときは、「VTR」を選択してください。

※車種によって画面や操作方法が異なる場合があります。ナビゲーションの取扱説明書をご確認ください。

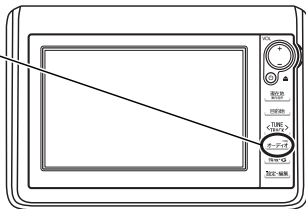


切り替え例 2

※ナビ画面はイメージです。レイアウトや表示は車種によって異なります。

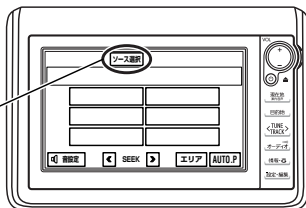
1. ナビユニットの「オーディオ」ボタンを押します。

オーディオ



2. 「ソース選択」アイコンをタッチします。

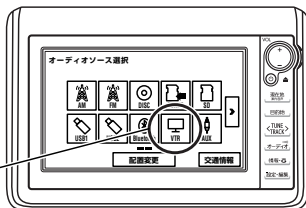
ソース選択



3. オーディオソース選択画面の「VTR」アイコンをタッチすると、本製品に入力した映像と音声に切り替わります。

※「全画面」アイコンをタッチ、もしくはVTR画面のまま30秒ほど経過するとVTR画面が全画面表示されます。

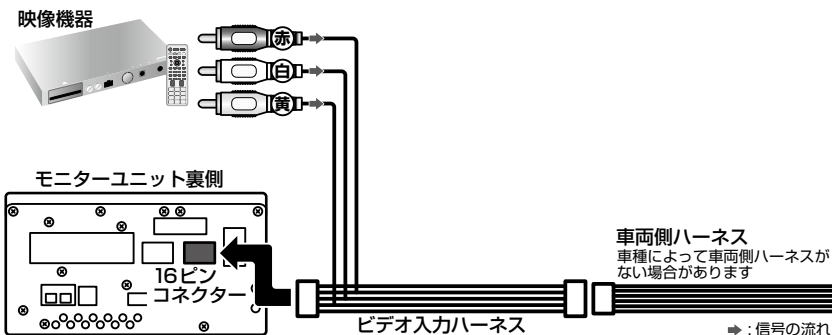
「VTR」
アイコン



接続概要図



重要 本製品を装着後、車両に標準装備されているAUX端子もしくはVTR端子は使用できません。
※USB端子は別入力のため、本製品装着後も使用できます。



取り付け方法



取り付けについて

本製品はオーディオユニットに取り付けますが、車種ごとに取り付ける場所やユニットが異なります。適合表の「取付位置」を参考に取付け作業をおこなってください。車種別の分解手順は販売店などでご確認ください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. 必要に応じて内装パネルなどを外し、オーディオユニットを取り外します。
3. オーディオユニットのコネクターにビデオ入力ハーネスを接続します。
4. 入力端子と映像機器（プレーヤー、チューナーなど）を接続します。
黄色（映像）、赤色（音声・右）、白色（音声・左）のRCA端子（ピンジャック）をDVDプレーヤーなどの映像機器と接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。
5. ビデオ入力の動作を確認します。
 - ・各機器が動作する状態にして、バッテリーマイナス端子を接続します。
 - ・純正オーディオのソース切り替えで「VTR」を選択します（本製品を取り付けると、純正オーディオのソース切り替えに「VTR」が表示されます）。
 - ・映像機器の電源を入れ、純正モニターに映像が映るか、音声が出るかを確認します。映ればビデオ入力は問題ありません。
 - ・映らない場合はモニター裏の接続、プレーヤーの取り付け状況を確認します。
6. 本製品、映像分配器を固定し、ケーブル類を取り回してから、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。